

令和元年度 玉山薮川地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月2日(水)

No	懇談事項	説明	担当部課名
1	<p>高齢化が更に進んだ際の中山間地域の交通対策について</p> <p>中山間地域ゆえ公的交通機関の便が悪く、やむなく自分で自家用車を運転して出かけていた高齢者が運転免許を返納しなければならなくなった際に、代替交通手段として考えられる対策案について、市の考えを伺いながら懇談したいと思います。</p>	<p>玉山薮川地区においては、患者輸送バスのほか、岩手県交通の玉山線・好摩直通線及びJRバスの早坂高原線が運行されており、地域の重要な交通手段となっております。これまで、岩手県交通の路線については、廃止とならないよう、地域の方々と話し合いを重ね、路線維持に取り組んでまいりました。</p> <p>こうした中、免許返納者など郊外部の交通弱者にも配慮した公共交通網の形成を図るため、「盛岡市地域公共交通網形成計画」を令和元年に策定する予定としており、その際に行ったアンケート調査等から、御当地では、支線バスなどによるアクセスの確保や、患者輸送バスへの一般利用者の混乗などが課題となっております。</p> <p>「盛岡市地域公共交通網形成計画」では、御当地など公共交通空白地区における交通手段の確保を位置づける予定であり、スクールバス・患者輸送バスの運行形態などの見直しや、公共交通空白地区を解消する移動手段の確保・導入の検討を行うこととしております。その際には、患者輸送バスの一般混乗試験運行などにより、住民のニーズを踏まえ、持続可能な交通サービスの導入による移動手段を検討してまいりたいと存じます。</p>	<p>建設部 交通政策課</p>

令和元年度 玉山蕨川地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和元年7月2日(水)

No	懇談事項	説明	担当部課名
2	<p>閉校した学校等の市有施設の今後のあり方について</p> <p>閉校した小学校等の市有施設のうち、利活用されないまま老朽化が著しく進行しているところや、施設の一部しか利用されていないところが見受けられますが、市の考えを伺いながら他市町村の施設活用事例なども参考にして、閉校した学校等を含めた市有施設の今後のあり方について懇談したいと思います。</p>	<p>産業振興課で管理する施設は、「蕨川生活改善センター」と「玉山生活改善センター」の2施設であります。いずれも老朽化が激しく安全面を考慮し、利用に供さないこととし、令和2年度以降に順次解体撤去する計画としています。</p> <p>閉校した学校のうち、活用可能な施設については、旧城内小学校の屋内運動場のように、地域に貸し出したり、旧蕨川小学校や旧蕨川中学校などのように、埋蔵文化財などを保管する場所として活用したりしております。</p> <p>また、蕨川小学校亀橋分校など老朽化が著しい施設については、解体する方向で検討しているところです。</p>	<p>玉山総合事務所 産業振興課</p> <p>教育委員会 総務課</p>

